

## 14番 児玉美環子 議員

## 1 所信表明について

- (1) 「市政運営の4つの戦略」における、「いきいきと快適に暮らせるまちづくり」の中で、健康寿命の延伸やいきがいつくりの充実に取り組むことが示された。病気の発症や重症化を予防するために、健康診査やがん検診等の受診をさらに促進する必要がある。新しい取組は考えられているか。  
また、がん療養中の人々が快適に暮らせる支援は考えられているか。
- (2) 出会い、結婚、出産、子育てとライフステージに応じた支援の充実に取り組むことが示された。具体的な支援策の根底に透徹したジェンダー平等の理念と、女性のエンパワーメント促進への取組が不可欠であり、男女共同参画の視点で取組の推進が必要であると考えているが、どうか。
- (3) 「昨年12月以降の主な取組」の中で、鹿屋市は2月21日に「ゼロカーボンシティ」を宣言し、今後、脱炭素化への取組をより一層推進するとの表明があった。鹿屋市地球温暖化対策実行計画における、公共施設のLED照明機器導入の取組は重要性を増している。公共施設のLED化について、進捗状況を示されたい。  
また、その導入においてリース手法を用いる自治体もあるが、本市の見解を示されたい。